

令和 2 年 3 月 31 日

八街市長 北村新司様

(八街市議会議長経由)

会派の名称 新誠会
代表者名 小高良則

政務活動費返還届

八街市議会政務活動費の交付に関する規則第7条の規定により、下記のとおり届出します。

記

1 政務活動費の返還理由

- (1) 所属議員数の減少
- (2) 会派の解散
- (3) 議会の解散
- ④ 政務活動費の残余

減少した議員数 0 人

2 返還理由の生じた日

年 月 日

3 政務活動費の返還額

0 円



様式第7号（第8条）

令和2年3月31日

八街市議会議長 鈴木 広美 様

会派名

新誠会

経理責任者

石井 孝昭

政務活動費収支報告書

八街市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和元年度 政務活動費収支報告書

会派名 新誠会

1 収入

(単位：円)

項目	金額	備考
政務活動費	300,000	②25,000×6ヶ月×2人
預金利子	0	
合計	300,000	

2 支出

項目	金額	備考
調査研究費	158,024	✓
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務費	145,444	✓
事務所費		
合計	303,468	✓

3 残額 _____ 0 円 /

注 備考欄には、主な支出の内訳を記載する。

様式8〈出納簿〉

出 納 簿

会派名 新誠会

整理 番号	年月日	科 目 コード	摘 要	収入金額	支出金額	差引残額
	10: 25		政務活動費2人分	300,000		300,000
1	1: 15	1	視察研修費(熊本・長崎)		126,104	173,896
2	1: 15	1	振込手数料		880	173,016
3	1: 22	1	視察先手土産代		13,500	159,516
4	1: 27	1	視察先モノレール代(2人分)		1,000	158,516
5	1: 27	1	視察先タクシー代(空港から益城町役場)		2,020	156,496
6	1: 27	1	視察先タクシー代(益城町からホテル)		2,900	153,596
7	1: 28	1	視察先フェリー代(2人分)		1,780	151,816
8	1: 28	1	視察先タクシー代(島原市からホテル)		4,100	147,716
9	1: 29	1	切符代(ホテルから諫早市役所2人分)		2,860	144,856
10	1: 29	1	視察先タクシー代(市役所から駅まで)		520	144,336
11	1: 29	1	空港バス代(駅から長崎空港2人分)		1,360	142,976
12	1: 29	1	視察先モノレール代(2人分)		1,000	141,976
13	2: 9	10	USB代		12,344	129,632
14	3: 27	10	パソコン代		133,100	-3,468
15						
16						
17						
			計	300,000	303,468	-3,468

科目コード凡例

- 01:調査研究費 02:研修費 03:広報費 04:広聴費 05:要請・陳情活動費 06:会議費
07:資料作成費 08:資料購入費 09:人件費 10:事務費 11:事務所費

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

	代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号									
			1									
支 出 (収 入) 科 目	調 査 研 究 費		2 年 1 月 15 日 起 票									
支 払 (収 入) 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td>¥</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>円</td> </tr> </table>			金 額	¥	1	2	6	1	0	4	円
金 額	¥	1	2	6	1	0	4	円				
内 容	<p>視察研修先：交通費・宿泊費 (熊本県益城町，長崎県島原市，長崎県諫早市)</p> <p>< 宿泊先 > 1月27日：ホテルサルート熊本 1月28日：島原東洋パークサートホテル</p> <p style="text-align: right;">於) 八街観光旅行株式会社</p>											

《領収書添付欄》


領 収 証

新 誠 会 様 令和2年 1 月 15 日

¥ 126.104

但 2 年 1 月 27 日 ~ 29 日 (熊本益城町 島原市 諫早市) 行
 視察旅費と記

上記の金額正に領収致しました




八街観光旅行株式会社

千葉県八街市八街ほ373の60



TEL (043) 443-1221

印



様式6-1 < 5領収書等の証拠書類関係 >

支 出(収 入) 伝 票

代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号
		3

支 出(収 入)科 目	調査研究費	2 年 / 1 月 22 日 起票																				
支 払(収 入)金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </table> 円		金 額													¥	1	3	5	0	0	
金 額																						
			¥	1	3	5	0	0														
内 容	視察先手工産代																					

《領収書添付欄》

領 収 証


新 誠 会 様 R2 年 / 1 月 22 日

★ ¥ 13,500 -

但 落花生代(送料含)



上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額
 消費税額等(%)

千葉県八街市山田台708-2
 雑穀問屋 石井進商店
 電話 043 (445) 4036 

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号
		4

支 出 (収 入) 科 目	調査研究費	2 年 1 月 27 日 起票																				
支 払 (収 入) 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>円</td> </tr> </table>		金 額														1	0	0	0		円
金 額																						
				1	0	0	0		円													
内 容	モノレール代(2人分) (浜松町駅 ~ 羽田空港オクトーミナル駅)																					

《領収書添付欄》

領収証

利用年月日 2020年01月27日

取引内容 乗車券発売

ご利用金額 1000円

・毎度ありがとうございます。
 ・この領収証は大切に保存してください。



一目 浜松町 ~ 羽田
オクトーミナル

発売駅名 モノレール浜松町
 券機番号 券A07
 伝票番号 4589

東京モノレール株式会社

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号
		5

支 出 (収 入) 科 目	調 査 研 究 費	2 年 1 月 27 日 起 票																				
支 払 (収 入) 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>		金 額				4										7	2	0	2	0	円
金 額				4																		
				7	2	0	2	0	円													
内 容	視 察 先 タクシー代 (熊 本 空 港 - 益 城 町 役 場)																					

《領収書添付欄》

領 収 証

毎 度 ご 乗 車 あ り が と う ご ざ い ま す 。

車 両 番 号 209号

2020年01月27日

乗 車 料 金
 ¥ 2 0 2 0 円

上 記 の 通 り 正 に 領 収 致 し ま し た 。

株 式 会 社 北 部 タ ク シ ー



熊 本 市 北 区 下 碓 川 町 2100

一 日 目 益 城 町 役 場 ☎ 096-245-1337

熊 本 空 港 - 益 城 町 役 場



様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

	代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号																				
			6																				
支 出 (収 入) 科 目	調査研究費		2 年 1 月 27 日 起 票																				
支 払 (収 入) 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 円			金 額													7	2	9	0	0		
金 額																							
			7	2	9	0	0																
内 容	視察先タクシー代 (益城町視察先 ~ ホテル北熊本)																						
《領収書添付欄》 <div style="text-align: center;"> <p>領 収 書</p> <p>2020 年 01 月 27 日 -001</p> <p>メーター運賃 ¥2,900 円</p> <p>合計 ¥2,900 円</p> <p>現金支払 ¥2,900 円</p> <p>車輛番号 0103</p> <p>毎度ご乗車ありがとうございます。</p> <p>熊交観光タクシー 株</p> <p>上益城郡益城町広崎 7 8 9</p> <p>代表TEL: 096-286-1123</p> <p>☎ 0120-07-1123</p> <p>一日目 益城町視察先 ~ ホテル北熊本</p> </div>																							

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号
		7

支 出 (収 入) 科 目	調査研究費	2 年 1 月 28 日 起票																				
支 払 (収 入) 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </table> 円		金 額														¥	1	7	8	0	
金 額																						
				¥	1	7	8	0														
内 容	視察先フェリ一代(2人分) (熊本港 ~ 島原港)																					


《領収書添付欄》

★131 乗船券兼領収書 KM1-3426
 新誠会様

2020年 1月 28日	熊本(8:30)→島原
大人 2等	2人
	合計 ¥1,780



有効期限2020年1月28日迄 2020.1.28 熊本港発行

上記の金額を正に領収致しました。
 乗船前に、本券裏面を必ずお読み下さい。

熊本新港 → 島原港 九商フェリー(株) 

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号
		8

支 出 (収 入) 科 目 調 査 研 究 費 2 年 1 月 28 日 起 票

支 払 (収 入) 金 額 金 額 4,100 円

内 容 視 察 先 タ 7 三 一 代
(熊 本 特 ル ー ト ホ テ ル ~ 熊 本 港)


《 領 収 書 添 付 欄 》

2 明
熊 本 特 ル ー ト ホ テ ル → 熊 本 港

領 収 証



毎 度 ご 乗 車 あ り が と う ご ざ い ま す。
車 両 番 号 201 号
2020 年 01 月 28 日
乗 車 料 金 ¥ 4 1 0 0 円
立 替 金 円

(現 金 ・ チ ケ ッ ト ・ ク ー ボ ン)
上 記 の 通 り 正 に 領 収 致 し ま し た 。

熊 本 市 戸 島 西 2 丁 目 6 番 133 号
 熊 本 第 一 交 通 株 式 有 限 公 司
☎ 096-354-2222

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号
		9


支 出 (収 入) 科 目 調査研究費 2 年 1 月 29 日 起 票

支 払 (収 入) 金 額 金 額 ¥ 2 8 6 0 円

内 容 島原鉄道株式会社 切符代
(赤毛駅 — 本諫早駅)



《領収書添付欄》

2月 赤毛駅 — 本諫早駅

No 05721	領 収 証	収 入 印 紙
	平成 2020 年 1 月 29 日	
	新 誠 会 様	
金 額	¥ 2 8 6 0	取 扱 者 印
但し		
上記金額正に領収致しました。		
島原鉄道株式会社		
長崎県島原市弁天町2丁目7385番地1 電話(代)62-2231		

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号
		10

支 出 (収 入) 科 目	調査研究費	2 年 1 月 29 日 起票
-----------------	-------	-----------------

支 払 (収 入) 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>	金 額					4	7	5	2	0	円
金 額					4	7	5	2	0	円		

内 容	視察先タクシー代 (諫早市内 ~ 本諫早駅)
-----	---------------------------

《領収書添付欄》

領 収 書

No. 4152

日付 '20年 01月 29日

車番 000412 000

基本運賃 ¥520円

合計 ¥520円

上記の通り領収致しました

LUCKY GROUP

(株) エキマエ タクシー
諫早市 城見町 8番4号

前車室
0957 (22) 3400



事務所
0957 (22) 1983

御乗車有難うございました

羽田 市役所 ~ 駅迄

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >



支 出 (収 入) 伝 票

代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号
		12

支 出 (収 入) 科 目	調 査 研 究 費	2 年 1 月 29 日 起 票																						
支 払 (収 入) 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		金 額				¥						円						1	0	0	0		
金 額				¥						円														
					1	0	0	0																
内 容	モノレール代 (2人分) (羽田空港第1ターミナル駅 ~ 浜松町駅)																							
《領収書添付欄》 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">領収証</p> <p>利用年月日 2020年01月29日</p> <p>取引内容 乗車券発売</p> <p>ご利用金額 1000円</p> <p>・毎度ありがとうございます。 ・この領収証は大切に保存してください。</p> <p>30A 発売駅名 羽田空港第1ビル ~ 浜松町 券番号 804 伝票番号 0588</p> <p style="text-align: right;">東京モノレール株式会社</p> </div>																								

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

	代表者	経理責任者	整理番号						
			13						
支出(収入)科目	事務費		2 年 2 月 9 日 起票						
支払(収入)金額	金額 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </table> 円			7	1	7	3	4	4
7	1	7	3	4	4				
内 容	USB代 (4本)								
《領収書添付欄》									

発行日:2020年02月09日

領収書

管理No. 1178-402-0004546

新誠会 様

伝票No. 1178-402-107390

¥12,344 — (内消費税 ¥1,122)

但し USB 4本 代として。

支払内訳
現金 ¥12,344 10%対象 ¥12,344(内消費税 ¥1,122)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダ電機
群馬県高崎市栄町1-1



印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 (収 入) 伝 票

	代 表 者	経 理 責 任 者	整 理 番 号										
			14										
支 出 (収 入) 科 目	事務費		20年 3月 27日 起票										
支 払 (収 入) 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td>¥</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>,</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>			金 額	¥	1	3	3	,	1	0	0	円
金 額	¥	1	3	3	,	1	0	0	円				
内 容	パソコン代として												
《領収書添付欄》													

領 収 証

新 誠 会

様

No. _____

金 額	¥	1	3	3	,	1	0	0	円
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---



内 訳

現 金

小 切 手

手 形

但 10/30代として

2020年 3月 27日 上記正に領収いたしました

消費税額等 (%)

株式会社 デジタル・コミュニケー

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸

ネオテック水天宮ビル



様式4 <⑩事務費関係>

備 品 台 帳

会 派 名	新 誠 会
整 理 番 号	/
品 名 型 番	HP 250G7 13-7020U
取 得 年 月 日	令和2年 3月 27日
取 得 価 格	¥133,100 (税込)
購 入 先	(株) デジタル・コミュニケーションズ
保 管 者	新 誠 会

※保管者は会派名とすることができる。

平成2年2月20日

八街市議会議員 鈴木広美 様

会派名 新誠会
代表者名 小高良則

先進地視察報告書

先進地視察の概要を下記のとおり報告します。

記

1. 視察者名

- ・小高良則
- ・石井孝昭

2. 視察期間

平成2年1月27日（月）～年1月29日（水）（3日間）

3. 視察先及び視察目的

- (1) 1月27日（月） 熊本県益城町 ・ パイプハウス施設について
- (2) 1月28日（火） 長崎県島原市 ・ 施設園芸低コスト耐候性ハウスについて
・ ふるさと納税PR動画について
- (3) 1月29日（水） 長崎県諫早市 ・ シティプロモーションについて

4. 視察報告

(1)熊本県益城町 ・ パイプハウス施設について

◆市の概要

益城町は令和2年1月末日現在、人口33,062人（男15,961人 女17,101人）、世帯数13,371世帯、町面積は65.68km²です。

特色ある産業は、農業です。熊本空港や九州自動車道の益城熊本空港インターチェンジなどがある交通の拠点で、熊本市のベッドタウンとして住宅街の役割も果たしている。一般会計予算は296,5億円(平成31年度)です。

◆視察時の状況

- ①視 察 日 令和2年1月27日（月）
- ②視 察 時 間 13時30分～15時30分



- ③視察会場 上益城農業協同組合 益城支所
④応対者職氏名 産業振興課主事〇〇〇様、主査〇〇〇様 上益城農業協同組合
営業部第2営農センター農産園芸課課長 〇〇〇様
⑤説明者職氏名 上益城農業協同組合 営業部第2営農センター農産園芸
課課長 〇〇〇様
⑥写真添付 別添

◆視察先調査事項の概要

益城町のスイカ、ミニトマト施設の現状と、パイプハウスの補強を視察対象とすることにより、八街市が抱えている農業施設の再建の取り組みの一助となればと視察先とした。

◆調査事項に対する会派視察目的

施設園芸パイプハウスの取り組みについて（補強も含めて）

◆市政との関連性（視察地選択の理由等）

八街市では、令和元年9月から10月にかけて台風及び豪雨の影響により八街市の公共施設をはじめ基幹インフラ等に甚大な被害が生じた。とりわけ基幹産業である農業に甚大な被害を与えた。その中で、パイプハウス等の農業被害額は戦後最大とあってよい位の打撃を与えた。

強い農業・担い手づくり総合支援交付金（被災農業者支援型）の発動により被災農家の皆様が農業の再建に向けて歩みだしたところでもあります。

九州熊本県益城町は、スイカの名産地であり管轄する上益城農業協同組合の農家はミニトマト、スイカ等を主力として農業経営されている。施設産地としては上益城スイカが3月から5月でその後5月から7月が八街へと移行している。

そこで、益城町のスイカ、ミニトマト施設の現状と、パイプハウスの補強を視察対象とすることにより、八街市が抱えている農業施設の再建の取り組みの一助となればと視察先に選定した。

◆市政の課題等に対し参考になった点等

視察当日27日（月）は台風並みの風が熊本県益城町周辺に吹いており、町担当者、JA担当者には恐縮しながらの視察日となった。

約1時間、JA支所で研修、意見交換をさせていただき平成28年に起こった熊本地震からの農業の復旧復興の概要を学びました。

平成28年度に起こった熊本地震の影響により益城町も大打撃を受け復旧復興の半ばであった。視察先としては当時、被災農業者向け経営体育成支援事業（平成28年熊本地震）の補助を受けられた〇〇〇様のミニトマト栽培中のパイプハウ

スを視察。その後スイカ栽培中のパイプハウスを視察させていただいた。

特色としては、台風が来るときはビニールを切って対応する農家が多いこと。
(ビニールは破いて仕方がないが、パイプ骨組みを残すため)

補強に関しては、パイプ自体を太くしたり、筋交いに多めに補強したり等の工夫がみられてとても参考になる研修となった。

令和2年1月27日 益城町視察（益城町役場仮設庁舎前）



上益城農業協同組合 2階視察風景



パイプハウス施設（補強含む視察風景）その1



パイプハウス施設（補強含む視察風景）その2



(2)長崎県島原市 ①施設園芸低コスト耐候性ハウス
(パイプハウス補強等含む)

◆市の概要

島原市は島原半島の東端に位置し、西に雲仙市、南に南島原市と接する。市の西部には標高1483mの平成新山をはじめとした雲仙岳の山々があり、東向きに裾野が広がる。東は有明海に面する。東部の海岸沿いに人口が多く、国道251号と島原鉄道が海岸線を縦断する。1990年（平成2年）11月17日普賢岳が噴火。翌年に火砕流が発生し43人の方が亡くなる。1996年（平成8）年6月3日火山活動の終息宣言がされ現在まで復興へ向けた取り組みが続けられている。

令和元年12月末日現在、人口45,000人（男21,036人 女23,964人）、世帯数19,831世帯、市面積82.97km²です。

特色ある産業は、観光と農業です。一般会計予算は238億2300万円(平成31年度)です。

◆視察時の状況 施設園芸低コスト耐候性ハウス（パイプハウス補強等含む）

①視 察 日 令和2年1月28日（火）

②視 察 時 間 10時00分～12時00分

③視 察 会 場 議会会議室

④対応者職氏名 [REDACTED] 議会事務局長、[REDACTED] 次長、[REDACTED] 農林水産課長、[REDACTED] 農林水産課係長、

⑤説明者職氏名 [REDACTED] 農林水産課長

⑥写 真 添 付 別添

◆視察先調査事項の概要

国庫事業補助 強い農業づくり交付金事業を活用
平成31年度から「強い農業・担い手づくり総合交付金事業」
施設園芸低コスト耐候性ハウスの事業説明及び現地視察。
視察先：有限会社 [REDACTED] 農園

◆調査事項に対する会派視察目的

施設園芸低コスト耐候性ハウス導入の現状（補強も含めて）

◆ 市政との関連性（視察地選択の理由等）

島原市の農業は、地域の特性を活かした多彩な経営が展開されており、野菜、果樹、葉タバコ、花き、畜産等生産性の高い作物を中心とした複合経営をなしており、近年では施設園芸を中心とする複合経営が伸びてきている。


地域農業の発展と活性化を図るためには、新規就農者の確保・育成や、安定した経営体の育成が必要であり、経営改善による規模拡大や省力化、効率化を進め、農業経営の安定化を図ることが課題となっている。八街市では個人の農家ではこのような施設導入の動きは少ないように感じられる。そこで、最近の災害に強い施設園芸の導入を推進していくことにより安定した農業経営が展望される。

◆ 市政の課題等に対し参考になった点等

【低コスト耐候性ハウスとは】

一般的に普及している鉄骨補強パイプハウス等の基礎部分や接合部分を強風や積雪に耐えられるよう補強・改良することで、ガラス温室や鉄骨ハウス並の耐候性（風速50m/s以上又は耐雪荷重50kg/m²以上）を備えるとともに、設置コストが鉄骨ハウスの平均的価格の概ね7割以下であるものである。

台風や積雪等の気象被害を受けないため、被覆資材を毎年取外す必要がなくなるほか、周年栽培が可能となり、単収の飛躍的向上が期待できる。

 農園の現地視察では生産技術高度化施設を導入された経緯を学んだ。

【目標数値の考え方】

露地野菜では、病虫害被害や台風などの気象災害を避けて作付けしているため年3作であった。低コスト耐久性ハウスを整備することにより病虫害被害や台風などの気象災害に左右されず、さらに厳寒期でも安定した栽培管理が可能となり、年6作を目標に作付けされている。

施設栽培の面積を拡大することで出荷量の増加および安定した生産体制が確保され。実需者のニーズに対応した出荷が可能となる。既存の取引先からは、契約取引量の増加の要望が出され目標達成が見込まれる。

また、本国庫補助事業の強い農業づくり交付金事業での採択要件である「目標年度までに受益者の一定割合が国際基準GAP取得チャレンジシステムの実施等に取り組むこと。」とあり、農業の持続可能性を確保するための生産工程管理に取り組む、一般社団法人日本GAP協会（JGAP）の認証を平成31年1月29日で取得されたことは研修において勉強となった。

(2)長崎県島原市 ②「ふるさと納税に関するPR動画について」

◆市の概要

先例を参照

◆視察時の状況 「ふるさと納税に関するPR動画について」
(シティプロモーションについて)

② 視 察 日 令和2年1月28日（火）

② 視 察 時 間 13時30分～15時30分

③ 視 察 会 場 議会会議室

④ 応対者職氏名 議会事務局総務調査班~~〇〇~~主査、政策企画課ふるさと納税
担当~~〇〇~~班長

⑤ ⑤説明者職氏名 政策企画課ふるさと納税担当~~〇〇~~班長

⑥ 写 真 添 付 別添

◆視察先調査事項の概要

島原市は平成20年度から「ふるさと納税」に取り組んでいる。平成30年度までの累計で、9万4165件、15億6425万6002円の寄附を受けている。

寄付金の活用に関しては平成28年度に「ふるさとしまばら応援基金」を設置して、寄附金から必要経費を差し引いた残額を積み立てており、平成20年度から30年度までの合計で8億6738万110円を積み立てており、平成30年度からは各種事業に対しても経費を充当している。

今後の取り組みとして、ふるさと納税PR動画について研修する。

◆調査事項に対する会派視察目的

全国的に浸透してきたふるさと納税制度を更に広く市内外にPRするツールとして島原市は「ふるさと納税PR動画」を作成し市のホームページ上で公開している。

その内容について視察先とした。

◆市政との関連性（視察地選択の理由等）

シティプロモーションの取り組みは、自分たちの自治体の未来を創造する取り組みであり、夢や希望を語る機会でもあると認識している。

近年、八街市でもふるさと納税額が増加してきている。尚一層の事業推進が求められている。

先進地視察として島原市やふるさと納税返礼品の魅力アップと認知度向上を

目的として「ふるさと納税PR動画」を推進している島原市を訪問し研修をさせていただいた。

◆市政の課題等に対し参考になった点等

島原市「ふるさと納税PR動画」は、島原市で生まれ育った若者が都会に出て働き、島原へ帰省した際に、これまでなにげなく食べていた料理のおいしさや、久しぶりに再会した友人知人そして家族の暖かさを感じ、改めて故郷の素晴らしさを見つめ直すストーリーとなっている。「ただいま」「おかえり」「いってきます」「いただきます」の四部構成となっている。

感心なことは、一部を除き企画・構成・演出・撮影・編集などをすべて市職員で行うとともに、出演者もすべて市職員で対応されたことである。

【成果・検証】

本年度からの取り組みのため具体的な数値等は把握できていないが、プロモーション動画を公開した後、寄附額が伸びていることから一定の効果は出ているものと考えているとのこと。

八街市でのこれからの取り組みとして提言してまいりたい。

令和2年1月28日島原市視察風景（施設園芸低コスト耐候性ハウス）その1



令和2年1月28日島原市視察風景（施設園芸低コスト耐候性ハウス）その2



令和2年1月28日島原市視察風景（施設園芸低コスト耐候性ハウス）その3



令和2年1月28日島原市視察風景（施設園芸低コスト耐候性ハウス）その4



令和2年1月28日島原市視察風景（ふるさと納税PR動画）



令和2年1月28日島原市分庁舎前にて



(3)長崎県諫早市 シティプロモーションの取り組みについて

◆市の概要

諫早市は長崎県の中央部にある市で長崎県では、長崎市、佐世保市に次ぐ第3位の人口を有する都市である。令和2年1月1日現在、人口134,525人（男63,613人女70,912人）、世帯数53,023世帯、市面積341,79km²です。

周囲を有明海、大村湾、橘湾の3つの海に囲まれ、長崎県内の交通結節点としての役割を持つ。一般会計予算は600億5500万円(平成31年度)です。

◆視察時の状況

- ①視 察 日 令和2年1月29日（水）
- ②視 察 時 間 10時00分～12時00分
- ③視 察 会 場 諫早市議会 会議室
- ④応対者職氏名 〇〇〇〇 議会事務局長、企画政策課 〇〇〇〇 主任 〇〇〇〇 様
- ⑤説明者職氏名 企画政策課 〇〇〇〇 主任 〇〇〇〇 様
- ⑥写 真 添 付 別添

◆視察先調査事項の概要

全国的に「シティプロモーション」や「シティセールス」の名のもとに「攻めの広報活動と魅力発信」が展開されている。

諫早市では、第2次総合計画及び諫早市まち・ひと・しごと創生総合戦略に「シティプロモーション」の推進が盛り込まれ令和4年度開通予定の新幹線開業に合わせ「交通の要衝としての強み」をさらに充実・強化させ、諫早市の地域資源の活用と情報発信力の向上を図る為の施策を、市民・企業及び行政が連携して進めていくことで「選ばれるまち諫早」を目指している。

具体的な取り組みとして「諫早市ビタミンプロジェクト」実施事業の概要等について研修させていただく。

◆調査事項に対する会派視察目的

全国的な人口減少を背景に自治体間競争は激しさを増している。住民や企業、各種団体に「選ばれる地域へ」また、選ばれる地域になるためには、町づくりだけではなく、地域の魅力を広く伝えることが重要だとし、シティプロモーションの推進を図っている諫早市を視察先としました。

諫早市では、市内の市民活動団体等を対象とした「諫早市ビタミンプロジェクト実施事業」は、諫早の新しい魅力・活力づくりに貢献する事業として平成22年度から実施されている。具体的事業内容や市民への周知度や効果を研修目的とする。

◆ 市政との関連性（視察地選択の理由等）

八街市では、平成27年度より「八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、平成27年度から31年度までの5年間で総合戦略の対象期間としました。

基本的な考え方として、①「人口減少と地域経済の縮小の克服」②「まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立」としています。併せて「八街市まち・ひと・しごと創成地方人口ビジョン」が策定されました。

来年度は、「八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」次期5か年計画の実施が予定されています。

本来、地域ブランドやシティプロモーションの取組みは、自分たちの自治体の未来を創造する取組みであり、夢や希望を語る機会でもあると認識している。八街市のシティプロモーションへの取組みは、創生総合戦略の中に字句としての掲載はあるが、本格的取組みは現在出来ていない。市役所内にシティプロモーションを担当する課、部、担当係も専任されていない。そのような課題を認識し、先進地視察として、様々な取組みを推進している諫早市を訪問させていただき研修をさせていただいた。

◆ 市政の課題等に対し参考になった点等

【戦略策定の経緯】

- ・ 一貫性、継続性、連携等が必要

【戦略の内容、年次目標などについて】

- ・ 基本的視点

① 伝わる②選んでもらう③協力したくなる

- ・ 目的の明確化

「何を」「誰に」「期待する効果」

- ・ 基本戦略

「いさはやイメージアップ戦略」

「いさはやブラッシュアップ戦略」

「いさはやスキルアップ戦略」

【策定までの工程】

意見、アンケートの結果を参考にして庁内で戦略案策定

パブリックコメント

【基本作戦の紹介】

新幹線開業プロモーション作戦（新幹線開業を活かした諫早市魅力創出行動計画）

プロモーションマインド定着作戦（ビタミンプロジェクト事業）

上記のことがまとめられる。

特に、「諫早市ビタミンプロジェクト実施事業」については、市民の提案・参画により諫早の魅力をアピールする事業を支援し、諫早の新しい魅力・活力づくりに活かされている。

平成22年度から始まった事業は平成30年までの9年間で78事業提案があり、32事業を実施している。令和元年度の予算額は補助額510万円となっており3事業提案があり2事業を採択している。

八街市でも、市民の提案・参画によるまちづくりの一つの起爆剤となるような事業を今後提案・提言してまいりたい。

令和2年1月29日諫早市視察風景（シティプロモーション）



令和2年1月29日諫早市役所前にて

